

2020年度決算の概要

本学院の決算は、学校法人会計基準に基づき、公認会計士による監査・指導を受けて処理しております。また、計算書類（資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表）は、毎年理事会、評議員会で決算承認後、文部科学大臣に届け出ています。

1. 資金収支計算書 <注：100万円未満切捨て>

資金収支計算書は、その年度の教育研究等の諸活動に対応する資金の収入と支出のほか、その年度内において現実に収納し、また支払った資金の収入と支出について、その顛末を明らかにするものです。したがって翌年度の授業料等の前受金や施設・設備関係支出などが含まれます。

本年度、収入（「収入の部合計」から「前年度繰越支払資金」を引いた額）は、22億9,100万円、支出（「支出の部合計」から「翌年度繰越支払資金」引いた額）は22億3,960万円となりました。

資金収支計算書

単位：千円

科目	2020年度予算	2020年度決算	差異 (予算—決算)
収入の部			
学生生徒等納付金収入	488,508	497,664	△ 9,156
手数料収入	7,400	8,335	△ 935
寄付金収入	64,100	59,911	4,189
補助金収入	93,025	107,646	△ 14,621
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	18,850	7,884	10,966
受取利息・配当金収入	2,300	1,573	727
雑収入	48,000	40,475	7,525
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	234,344	243,366	△ 9,022
その他の収入	1,446,625	1,575,801	△ 129,176
資金収入調整勘定	△ 213,847	△ 251,647	37,800
前年度繰越支払資金	239,030	287,912	
収入の部合計	2,428,335	2,578,919	△ 150,584
支出の部			
人件費支出	462,000	449,319	12,681
教育研究経費支出	138,073	129,931	8,142
管理経費支出	92,283	62,330	29,953
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	0	0	0
設備関係支出	13,578	10,558	3,020
資産運用支出	1,340,125	1,440,825	△ 100,700
その他の支出	123,480	155,050	△ 31,570
[予備費]	5,000	—	—
資金支出調整勘定	△ 17,530	△ 8,335	△ 9,195
翌年度繰越支払資金	276,327	339,243	
支出の部合計	2,428,335	2,578,919	△ 150,584

経常費補助金の他に修学支援給付制度の受給分が含まれます。同給付制度の学生への支給は、奨学費への計上となります。

コロナ禍により学生寮の閉鎖や諸活動の低下により補助活動収入が下回りました。

入学者数の増加により予算を上回りました。

特定資産として保有する定期預金や金銭信託等が満期を迎えると都度「その他収入」に計上。契約更新すると「資産運用支出」に計上します。預り金受入や貸付金回収の収入も含まれますが、それらの支出科目は、「その他支出」に計上されます。

コロナ禍の影響で、予算を下回りました。

コロナ禍の影響で、予算を下回りました。

1-2 活動区分資金収支計算書

活動区分資金収支計算書は資金収支計算書に記載される資金収入及び資金支出の決算額を、①教育活動、②施設若しくは設備の取得又は売却その他これらに類する活動、③資金調達その他①及び②以外の活動に区分して作成したものです。企業会計でのキャッシュフロー計算書に相当するものです。

本年度、教育活動による資金収支差額は5,990万円、施設整備等活動による資金収支差額はマイナス1,050万円、その他の活動による資金収支差額で190万円となりました。

支払資金の増減額は5,130万円となります。

単位：千円

科目	2020年度決算
教育活動による資金収支	
収入の部	
学生生徒等納付金収入	497,664
手数料収入	8,335
特別寄付金収入	2,870
一般寄付金収入	57,041
経常費等補助金収入	107,646
付随事業収入	7,884
雑収入	40,475
教育活動資金収入計	721,915
支出の部	
人件費支出	449,319
教育研究経費支出	129,931
管理経費支出	62,330
教育活動資金支出計	641,580
差引	80,335
調整勘定等	△ 20,375
教育活動収支差額	59,961
施設整備等活動による資金収支	
収入の部	
施設整備寄付金収入	0
減価償却引当特定資産取崩収入	1,353,400
施設設備整備等活動資金収入計	1,353,400
支出の部	
施設関係支出	0
設備関係支出	10,558
減価償却引当特定資産繰入支出	1,353,400
施設整備等活動資金支出計	1,363,958
差引	△ 10,558
調整勘定等	0
施設整備等活動資金収支差額	△ 10,558
小計	49,403
その他の活動による資金収支	
収入の部	
受取利息・配当金収入	1,573
第3号基本金引当資産取崩収入	4,300
奨学資金引当特定資産取崩収入	30,510
研究所運営引当特定資産取崩収入	38,730
リード賞引当特定資産取崩収入	165
神学校奨学資金引当特定資産取崩収入	13,420
貸付金回収収入	3,291
預り金受入収入	122,906
立替金回収収入	429
仮払金受入収入	6,436
借入金受入収入	2,170
その他の活動資金収入計	223,931
支出の部	
過年度修正支出	0
第3号基本金引当資産繰入支出	4,300
奨学資金引当特定資産繰入支出	30,810
研究所運営引当特定資産繰入支出	38,730
リード賞引当特定資産繰入支出	165
神学校奨学資金引当特定資産繰入支出	13,420
貸付金支払支出	2,400
預り金支払支出	123,149
立替金支払支出	422
仮払金支払支出	6,436
借入金支払出	2,170
その他の活動資金支出計	222,003
差引	1,928
調整勘定等	0
その他の活動資金収支差額	1,928
支払資金の増減額	51,331
前年度繰越支払資金	287,912
翌年度繰越支払資金	339,243

営利企業の「営業活動のキャッシュフロー」に相当します。

営利企業の「投資活動のキャッシュフロー」に相当します。

営利企業の「フリーキャッシュフロー」に相当します。

営利企業の「財務活動のキャッシュフロー」に相当します。

今期、5,130万円の現預金が増加しました。

2. 事業活動収支計算書 <注：100万円未満切捨て>

事業活動収支計算書の目的は、①教育活動、②教育活動以外の経常的な活動、③その他の活動の3つの活動に対応する事業活動収入および事業活動支出の内容を明らかにするとともに、当該会計年度の基本金組入額を控除して事業活動収入と支出の均衡の状態を明らかにするものです。

本年度、教育活動での収入が7億2,380万円、支出は7億860万円で収支差額が1,520万円。教育活動と教育活動外の収支を合わせた経常収支差額は1,680万円。更に特別収支を合わせた基本金組入前当年度収支差額（旧帰属収支差額）は1,630万円となりました。

単位：千円

科目	2020年度予算	2020年度決算	差異(予算-決算)
教育活動収支			
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	488,508	497,664	△9,156
手数料	7,400	8,335	△935
寄付金	64,100	60,002	4,098
経常費等補助金	93,025	107,646	△14,621
付随事業収入	18,850	7,884	10,966
雑収入	48,000	42,355	5,645
教育活動収入計	719,883	723,886	△4,003
事業活動支出の部			
人件費	483,705	451,472	32,233
教育研究経費	200,073	182,730	17,343
管理経費	105,983	72,488	33,495
徴収不能額等	400	1,960	△1,560
教育活動支出計	790,161	708,650	81,511
教育活動収支差額	△70,278	15,236	△85,515
教育活動外収支			
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	2,300	1,573	727
教育活動外収入計	2,300	1,573	727
事業活動支出の部			
教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	2,300	1,573	727
経常収支差額	△67,978	16,809	△84,788
特別収支			
特別収入計	0	0	
特別支出計	1,000	493	507
特別収支差額	△1,000	△493	△507
予備費	5,000	-	-
基本金組入前当年度収支差額	△68,978	16,316	△85,294
基本金組入額合計	△7,000	△6,826	△174
当年度収支差額	△75,978	9,489	△85,468
前年度繰越収支差額	△1,283,329	△1,034,912	△248,417
翌年度繰越収支差額	△1,359,307	△1,025,422	△333,885

経常費補助金の他に修学支援給付制度の受給分が含まれます。同給付制度の学生への支給は、奨学費への計上となりません。

コロナ禍により学生寮の閉鎖や諸活動の低下により補助活動収入が下回りました。

コロナ禍の影響で予算を下回りました。

コロナ禍の影響で予算を下回りました。

貸与奨学金の徴収不能分となります。

「基本金組入前当年度収支差額」は、旧「帰属収支差額」です。

3. 貸借対照表 <注：100万円未満切捨て>

貸借対照表は、組織のある一定時点（期末）における資産の、負債、純資産を対象表示することで、財政状況を明らかにするものです。

資産の総額は、26億7,090万円で、前年度に比べて0.5%の増加となりました。内訳は土地、建物、備品、図書及び引当資産などの固定資産が23億1,020万円、現金預金などの流動資産が3億6,070万円となっています。

負債の合計は、4億1,090万円で、前年度に比べて0.6%の減少となりました。内訳は長期未払金と退職給与引当金の固定負債が1億4,670万円、未払金、前受金、預り金などの流動負債が2億6,420万円となっています。

純資産の合計は22億5,990万円で、前年度に比べて0.7%の減少となっています。内訳は各基本金の合計が32億8,540万円となっています。

単位：千円

科目	本年度末	前年度末	増減
資産の部			
固定資産	2,310,228	2,363,017	△ 52,789
有形固定資産	1,550,495	1,603,424	△ 52,929
土地	339,053	339,053	0
建物	700,310	745,323	△ 45,013
構築物	39,405	44,263	△ 4,858
教育研究用機器備品	52,543	60,007	△ 7,464
管理用機器備品	4,822	5,810	△ 989
図書	414,363	408,967	5,396
建設仮勘定	0	0	0
特定資産	743,715	743,415	300
第3号基本金引当資産	4,300	4,300	0
奨学資金引当特定資産	30,810	30,510	300
研究所運営引当特定資産	38,730	38,730	0
減価償却引当特定資産	656,290	656,290	0
リド賞引当特定資産	165	165	0
神学校奨学資金引当特定資産	13,420	13,420	0
その他の固定資産	16,018	16,178	△ 160
電話加入権	1,858	1,858	0
長期貸付金	14,160	14,320	△ 160
流動資産	360,757	294,386	66,371
現金預金	339,243	287,912	51,331
未収入金	14,694	43	14,651
貯蔵品	1,249	1,122	127
短期貸付金	2,976	3,787	△ 811
前払金	2,595	1,516	1,080
立替金	0	7	△ 7
資産の部合計	2,670,985	2,657,403	13,582

活動区分資金収支計算書における支払資金の増加額と一致します。

前年比で0.5%の増となりました。

単位：千円

科目	本年度末	前年度末	増減
負債の部			
固定負債	146,752	150,798	△ 4,047
長期未払金	15,040	21,240	△ 6,199
退職給与引当金	131,711	129,559	2,153
流動負債	264,244	262,932	1,313
未払金	13,019	17,876	△ 4,857
前受金	243,366	236,953	6,413
預り金	7,860	8,103	△ 243
負債の部合計	410,996	413,730	△ 2,734
純資産の部			
基本金	3,285,411	3,278,585	6,826
第1号基本金	3,225,111	3,218,285	6,826
第3号基本金	4,300	4,300	0
第4号基本金	56,000	56,000	0
繰越収支差額	△ 1,025,422	△ 1,034,912	9,489
翌年度繰越収支差額	△ 1,025,422	△ 1,034,912	9,489
純資産の部合計	2,259,989	2,243,673	16,316
負債及び純資産の部合計	2,670,985	2,657,403	13,582

昨年、Windowsサポート終了に伴うコンピュータ・ソフト等の更新をリース契約により行いました。リース全体の未払分が計上されています。

入学者の増加により、前年より増加しました。

前年比で0.6%の減となりました。

基本金と繰越収支差額が「純資産の部」となります。